

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

担当支部	北海道支部	(2)記載者氏名	海川敏雄	会員番号	10981	事務局整理記入欄	北海道 - 97
分水嶺区分	丸山の肩 ~ H181ピリカ丸山 ~ 537m地点	(3)山行日	2004年	10月	17日	(4)天候	晴れ

(5)参加者氏名および会員番号

新妻 徹	5868	畠山 勝	13103	漆崎 隆	13040	古城より子	会友 5
鈴木和夫	13172	畠山迪子	12850	漆崎裕子	13041	海老名名保	会友 41
中村喜吉	10978	助田陽一	12995	三戸部清文	12865	大畑博子	入会申請中
海川敏雄	10981	河村皆子	9416	宮崎初恵	13155	外 1名	
片岡次雄	12093	高橋桓志	10399	高木百合子	13445		
計							19名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:		奥ピリカ温泉 ~ ピリカ丸山 ~ 二股温泉											
アプローチ:		札幌・函館 ~ R5 ~ 国縫 ~ R230 ~ R999 ~ 奥ピリカ温泉											
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	奥ピリカ温泉	渡島双葉	140	15	6.0	42	32	18.3	203		7:50		
分水嶺到達点	丸山の肩	渡島双葉	140	15	16.6	42	33	7.0	649	9:10	9:11	A-1	9-2
H181	丸山674.2	渡島双葉	140	15	7.8	42	33	13.6	670	9:18	9:36	A-1	9-2
	反射板	渡島双葉	140	14	55.8	42	33	19.5	617	9:50	9:55	A-1	8-1・9-2
	P640m	渡島双葉	140	14	52.7	42	33	23.5	640	10:00	10:01	A-1	9-2
	P614m	渡島双葉	140	14	55.9	42	33	41.9	619	10:20	10:21	A-1	9-2
	548m地点	二股温泉	140	14	44.7	42	34	6.9	548	11:02	11:37	A-1	9-2
	コル(517m地点)	二股温泉	140	14	37.3	42	34	8.7	517	11:45	11:46	A-1	9-2
分水嶺離別点	537m地点	二股温泉	140	14	30.2	42	34	10.3	537	11:57	11:58	A-1	9-2
歩行終了点	二股温泉	二股温泉	140	14	21.5	42	34	37.6	201	12:52			
総歩行時間(休憩時間を除く):											4時間10分		
分水嶺距離 約 2.5km											その他距離 2.5km		

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
H181	丸山	3	南	良好	

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

1 反射板二基がP640mの南面中腹に設置されていて、北海道電力マイクロ電波反射板・丸山反射板と表記されている。 下の一基は豊幌向き、上の一基は八雲向きと書かれ、それぞれ北と南を向いて立っている。(6)の反射板の経度・緯度等の数字は「豊幌向き」地点でのもの。

(9)水および植生に関連した特記事項

2 樹木のほとんどはブナで、時折カエデがみられ、下には笹やネガマリ竹が茂っている。

(10)その他の特記事項

3 被害をもたらした9月8日の台風18号以降、奥ピリカ温泉～丸山～二股温泉 への縦走は今回が初めてのものと思われるが、所々に倒木整備の跡なども見られ、気分良く縦走することができた。天候も申し分なかった。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: